

ワークショップ

アートと観光／まちづくり：秋田の事例から

2023年12月23日（土）13:30～16:00

@立命館大学衣笠キャンパス存心館ZS203



【企画趣旨】

本ワークショップでは、近年国内外で注目が集まっているアートと観光／まちづくりの関係性に焦点を当てます。

ここで想定しうるアートとは、パブリックアート、ストリートアート、ソーシャリー・エンゲージド・アートなど都市空間でアーティストが制作するアート作品・プロジェクトのみならず、広く市民による表現活動やプロジェクトをも含みます。特に、持続可能なまちでの観光／まちづくりが注目されている今日の関心から考えるならば、地域の資源を活用しながらアーティストや市民が取り組む表現活動が、そうした観光／まちづくりといかに関係しているのかを理解することが重要と思われます。

本ワークショップでは、特に秋田市とその周辺地域に密着しながらアート、まちづくりの分野でご活躍されている方を招聘し、具体的な活動内容と今後の課題についてご講演いただきます。

【登壇者】

三富 章恵氏

NPO法人アーツセンターあきた 事務局長

静岡県出身。名古屋大学大学院国際開発研究科修了。（独）国際交流基金、（一財）教育支援グローバル基金を経て、2018年より現職。秋田市文化創造館の立上げや施設運営、秋田公立美術大学の社会連携事業のコーディネーションに従事している。

田村 剛氏

NPO法人アーツセンターあきた チーフ

兵庫県生まれ。高専、農機工機メーカーを経て、立命館大で個人的な風景の研究やまちづくりの実践に行き着く。秋田公立美術大学開学時に助手として赴任。2018年より現職。

司会進行：住田翔子（立命館大学）

【主催／問合せ先】

立命館大学国際言語文化研究所・重点研究プロジェクトA2

『認知と表現をめぐる包括的研究プロジェクト（歴史と表象研究セクション）』

E-mail : rekishi.hyosho@gmail.com